一般質問

町道新調堀・雪山線の舗装及び側溝の整備をはかれ

中倉毅議員

下永吉地区の町道や農道の整備は、町内で最も遅れているが、整備計画に盛り込む考えはないか。

計画に盛り込む

町　長

地権者の意見が最優先であるが、畑地総合整備事業や東串良町等との排水関係の協議が整い次第、計画に盛り込んでいきたい。

また、汐入川へのアセスメント調査や持留川への「分水処理」の提案については、耕地サイドの県防災計画プランの中で検討をお願いしたい。

木入道・柳別府線の舗装及び排水路の整備は

中倉議員

現地は、未整備の町道で排水も悪く、一部では、山崩れによる土砂で通行もできず、農作業にも支障をきたしている。担い手農家や、畜産農家が生き残るため、整備は不可欠であると思うがどうか。

整備を計画している。

町　長

現在、耕地サイドで基盤整備事業として、農道の改良、舗装を計画しており、この地区については、平成十六年度から十七年度に計画しているので、今後関係機関と協議し検討していく。

中小企業者とシルバー人材センターとの業務の競合は

中倉議員

大崎町シルバーワークプラザについて、中小企業者の一部の業種とシルバー人材センターとの業務の競合はないか。また、町補助金は今後も、継続するのか。

競合はないと考える。

町　長

中小企業者と、センターとの業務の競合はないと考えている。地場産業育成の観点から、中小企業者への配慮や共存できる仕組みを作るための「情報懇談会」の提案については、理事会等に要望として伝えたい。

町補助金については、高齢者雇用の安定等に基づく補助事業で、国庫補助が受けられる間は、補助したい。

どの時点で町村合併の可否をするのか。

中倉議員

合併の可否を、協議会のどの時点で判断するのか。また、その判断結果を町民にどのようなかたちで、説明するのか。

四町が合意したとき。

町　長

合併の可否の判断は、四町がすべての協議事項に同意した時点で、合併の調印・議会の議決・合併と進んでいく。また、町民の方への説明は、合併協議会の中間報告という形で、七月から八月にかけて座談会を実施し、説明するので、これらの意見を最終の判断材料としたい。

新町づくり計画への住民の意見反映のしかたは。

中倉議員

新町づくり計画に町民の意見をどのようにして反映させるのか。

座談会と提言箱で

町　長

新町づくり計画は、合併協議会において、作成するもので、先の座談会等で直接意見をお聞きできると思っている。また、町内四か所に提言箱を設置してあるので、多くの提言をお寄せいただきたい。

同じ目標に向かって新しい町づくりを

中倉議員

合併の方向について大崎は、他三町と温度差があるように感じられる。他三町と同じ目標に向かって、新しい町づくりに取り組むべきだと思うが。

足並みをそろえる

町　長

現在、他の三町と足並みをそろえ、曽於南部合併協議会を設置し、協議を進めている。今後も、協議会の中で新しい町づくりに取組んでいきたい。